

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2021.7.30
No.467



業況 BSI 3 期連続で上昇 (2021 年 4～6 月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2021 年 4～6 月期の県内企業の業況実績
2021 年 7～9 月期の県内企業の業況見通し
特別調査 県内企業の 2021 年度 設備投資計画

【調査結果概要】

1. 2021 年 4～6 月期の業況

- (1) 業況 ⇒ 「業況 BSI」 $\Delta 6.5$ (前期比 12.6 ポイント上昇) 3 期連続上昇
 - (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 県南と津軽上昇、青森低下
 - (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」 4 期連続上昇、「出荷高 BSI」 3 期連続上昇
「受注高 BSI」 2 期ぶり低下
 - (4) 採算 ⇒ 「採算 BSI」 4 期連続上昇
 - (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」 製造業 2 期連続上昇、非製造業 4 期連続上昇
2. 経営上の問題点 ⇒ 「売上・受注不振」最多 以下「仕入単価上昇」続く
3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」低下見込み $\Delta 14.8$ (当期比 8.3 ポイント低下)

◎調査要領

調査時期 2021 年 7 月上旬

調査対象企業 県内中堅企業 316 社

回答企業 231 社 (回収率: 73.1%)

(産業別) 製造業 50 社 建設業 48 社 卸売業 54 社 小売業 30 社 運輸業・サービス業 49 社

(地区別) 青森地区 88 社 (青森市、むつ市、東津軽郡、下北郡)

県南地区 78 社 (八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡)

津軽地区 65 社 (弘前市、五所川原市、黒石市、平川市、つがる市、北津軽郡、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡)

※BSI とは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。

業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI = 「業況良好企業及びやや良好企業の割合」 - 「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

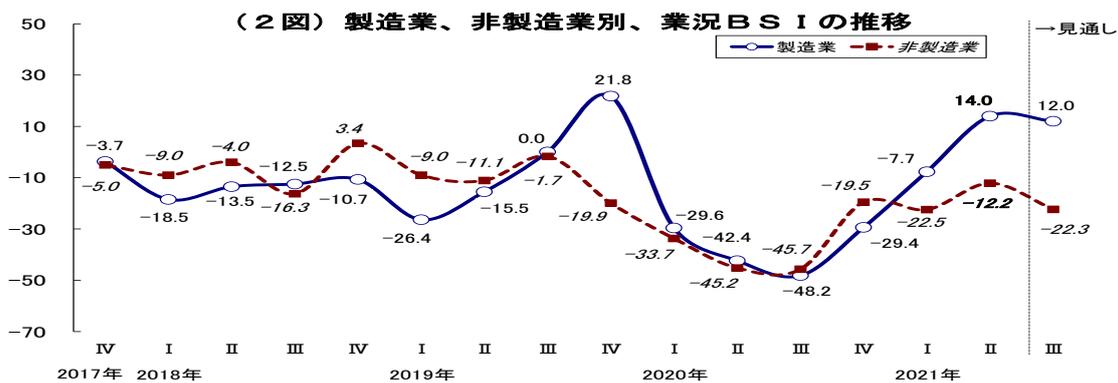
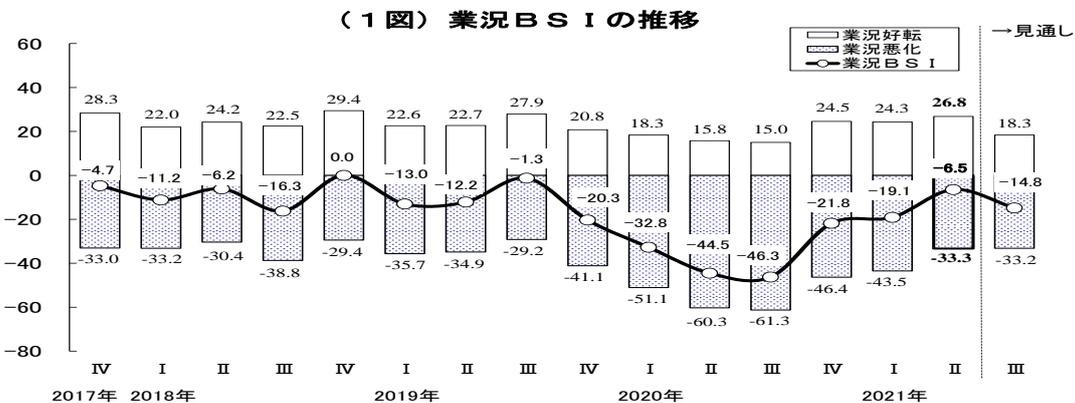
【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社 TEL : 017-718-3161 担当 : 竹内 慎司

1 2021年4～6月期の業況

[1] 業況 ～3期連続上昇、回復傾向示す～

◎全産業「業況BSI」は、△6.5（前期比12.6ポイント上昇）3期連続上昇 ↗

- 製造業 14.0（同 21.7ポイント上昇） 非製造業 △12.2（同 10.3ポイント上昇）
- <上昇> 運輸・サービス業 0.0（同 40.0ポイント上昇） 情報サービス、宿泊、娯楽など寄与
- 製造業 14.0（同 21.7ポイント上昇） パルプ・紙、生コン、一般機械器具など寄与
- 卸売業 △ 9.3（同 13.3ポイント上昇） 飲食料品など寄与
- <低下> 建設業 △14.6（同 12.5ポイント低下） 総合工事、設備工事がマイナス寄与
- 小売業 △33.3（同 5.2ポイント低下） 飲食料品などマイナス寄与

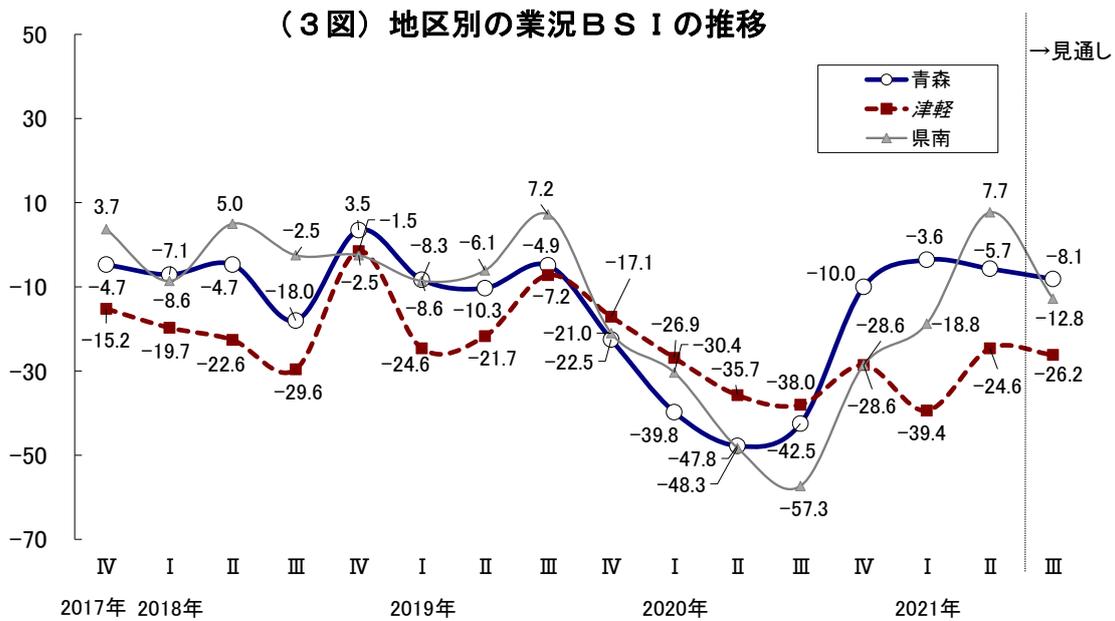


(1表) 産業別業況BSIの推移

	業況BSI						合計
	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス	非製造業	
2020年 4 - 6 月期	-42.4	-6.5	-41.4	-63.3	-72.2	-45.2	-44.5
7 - 9 月期	-48.2	-21.7	-45.5	-54.8	-61.5	-45.7	-46.3
10 - 12 月期	-29.4	-4.9	-28.0	6.7	-39.6	-19.5	-21.8
2021年 1 - 3 月期	-7.7	-2.1	-22.6	-28.1	-40.0	-22.5	-19.1
4 - 6 月期	14.0	-14.6	-9.3	-33.3	0.0	-12.2	-6.5
来期見通し	12.0	-31.3	-20.4	-34.5	-8.3	-22.3	-14.8

[2] 地区別の業況 ～「業況BSI」県南と津軽上昇、青森低下～

- ◎県南地区「業況BSI」 7.7（前期比 26.5ポイント上昇） ↗
- ◎津軽地区「業況BSI」 △ 24.6（同 14.8ポイント上昇） ↗
- ◎青森地区「業況BSI」 △ 5.7（同 2.1ポイント低下） ↘



(2表) 地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI			
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	
2020年	4-6月期	-47.8	-35.7	-48.3	-27.8	-57.1	-38.5	-33.3	-57.1	-42.3
	7-9月期	-42.5	-38.0	-57.3	-52.9	-84.6	-40.0	-23.5	-85.7	-56.0
	10-12月期	-10.0	-28.6	-28.6	6.7	-33.3	-26.1	0.0	-46.2	-39.1
2021年	1-3月期	-3.6	-39.4	-18.8	-7.1	-16.7	-4.2	6.7	-7.7	-12.5
	4-6月期	-5.7	-24.6	7.7	31.3	-9.1	22.7	25.0	8.3	13.6
	来期見通し	-8.1	-26.2	-12.8	31.3	9.1	18.2	31.3	8.3	0.0
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI			
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	
2020年	4-6月期	-62.7	-50.0	-68.2	23.1	-17.6	-12.5	-21.4	-42.4	-19.1
	7-9月期	-63.6	-47.5	-70.0	-23.1	5.9	-26.7	-25.9	-25.0	-23.1
	10-12月期	-27.5	-28.6	-35.0	0.0	-21.4	-42.9	-14.3	-9.1	-9.5
2021年	1-3月期	-13.5	-48.6	-32.5	-13.3	-23.5	0.0	0.0	-6.1	-10.6
	4-6月期	-5.4	-8.3	12.2	-12.5	-47.1	-13.3	1.9	2.9	4.9
	来期見通し	-20.4	-13.9	0.0	-18.8	-47.1	-26.7	3.8	-2.9	12.2
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI			
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	
2020年	4-6月期	-15.1	-25.0	-23.5	-32.2	-27.5	-34.5	4.7	-11.6	0.0
	7-9月期	-22.2	-15.4	-22.8	-20.2	-22.4	-43.4	13.1	0.0	14.5
	10-12月期	-9.5	-19.0	-13.3	-6.6	-15.9	-21.6	15.6	-9.7	18.7
2021年	1-3月期	8.9	-24.6	-13.0	-1.3	-22.6	-14.1	12.5	0.0	13.0
	4-6月期	3.8	-8.2	-4.1	-12.2	-11.5	-2.6	12.3	-5.0	13.0
	来期見通し	1.3	-8.2	-6.8	-12.0	-24.2	-14.7	7.3	-11.5	9.2

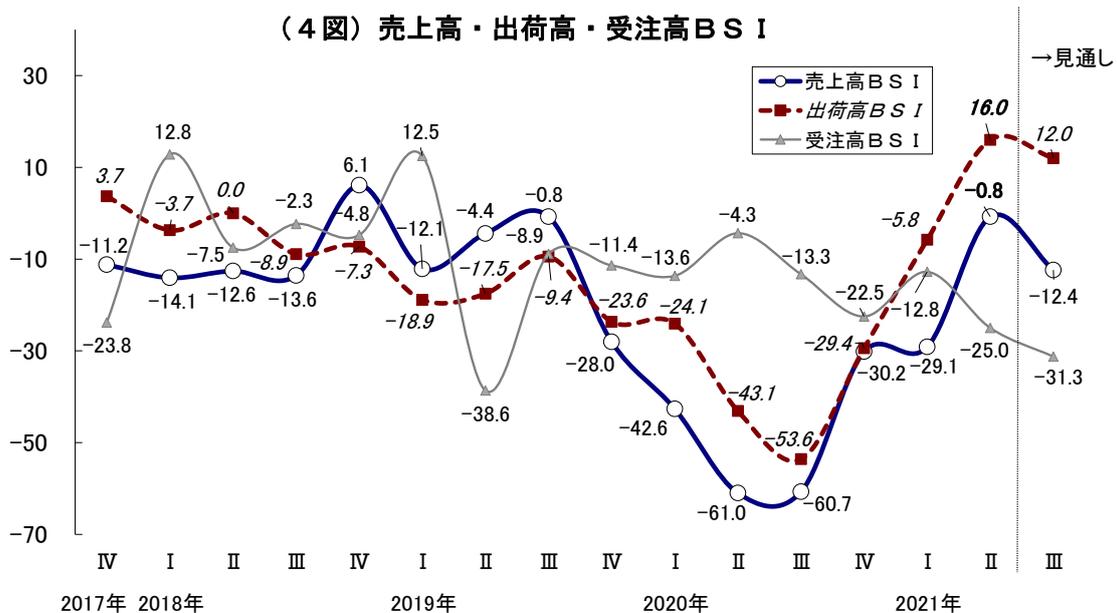
[3] 売上高～4期連続上昇～、出荷高～3期連続上昇～、受注高～2期ぶり低下～

◎「売上高 BSI」 $\Delta 0.8$ (前期比 28.3 ポイント上昇) 4期連続上昇 ↗

<上昇> 運輸・サービス業 20.4(同 59.9 ポイント上昇) 宿泊、娯楽、不動産賃貸など寄与
 小売業 $\Delta 16.7$ (同 18.8 ポイント上昇) 自動車、家具など寄与
 卸売業 $\Delta 11.1$ (同 5.9 ポイント上昇) 建築材料、飲食料品など寄与

◎「出荷高 BSI」(製造業) 16.0(前期比 21.8 ポイント上昇) 3期連続上昇 ↗
 食料品、印刷、生コン、精密機械器具など寄与

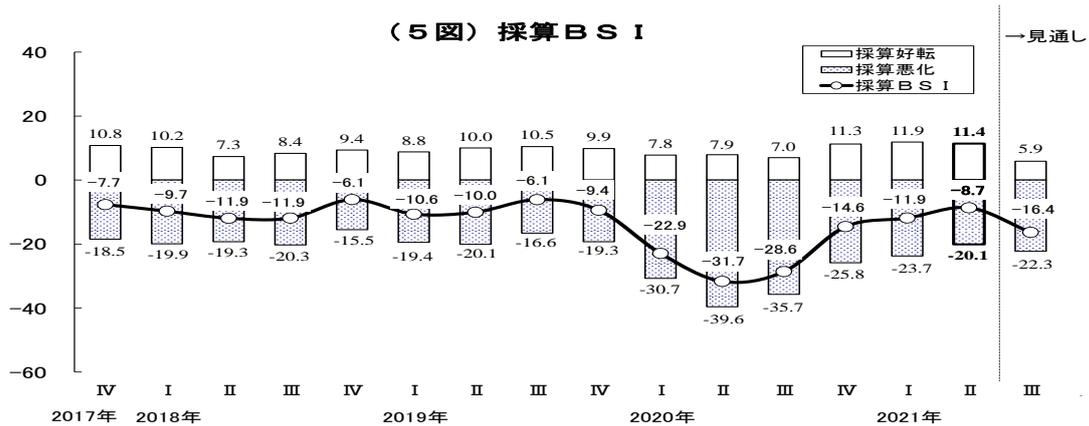
◎「受注高 BSI」(建設業) $\Delta 25.0$ (前期比 12.2 ポイント低下) 2期ぶり低下 ↘
 設備工事がマイナス寄与



[4] 採算 ～「採算 BSI」、4 期連続上昇～

◎全産業「採算 BSI」△8.7（前期比 3.2 ポイント上昇）4 期連続上昇 ↗

<上昇> 「運輸・サービス業」△8.9(同 20.4 ポイント上昇) 宿泊、娯楽など寄与
 「製造業」 4.0(同 15.5 ポイント上昇) 食料品、衣服、精密機械器具など寄与
 <低下> 「小売業」△16.7(同 16.7 ポイント低下) 自動車、飲食料品などマイナス寄与
 「建設業」 △ 4.4(同 8.9 ポイント低下) 総合工事、設備工事がマイナス寄与
 「卸売業」△20.4(同 0.8 ポイント低下) 飲食料品などマイナス寄与



[5] 設備投資 ～ 製造業、非製造業とも上昇～

◎「製造業」 2.0（前期比 21.6 ポイント上昇）2 期連続上昇 ↗

食料品、印刷、プラスチック、非鉄金属など寄与

◎「非製造業」 △3.6（前期比 1.2 ポイント上昇）4 期連続上昇 ↗

<上昇> 「運輸・サービス業」 2.2(同 23.6 ポイント上昇) 道路旅客運送、宿泊など寄与
 「建設業」 △2.2(同 6.5 ポイント上昇) 総合工事、設備工事が寄与
 <低下> 「小売業」△8.0(同 35.6 ポイント低下) 自動車、飲食料品などマイナス寄与
 「卸売業」△7.8(同 1.7 ポイント低下) 飲食料品などマイナス寄与



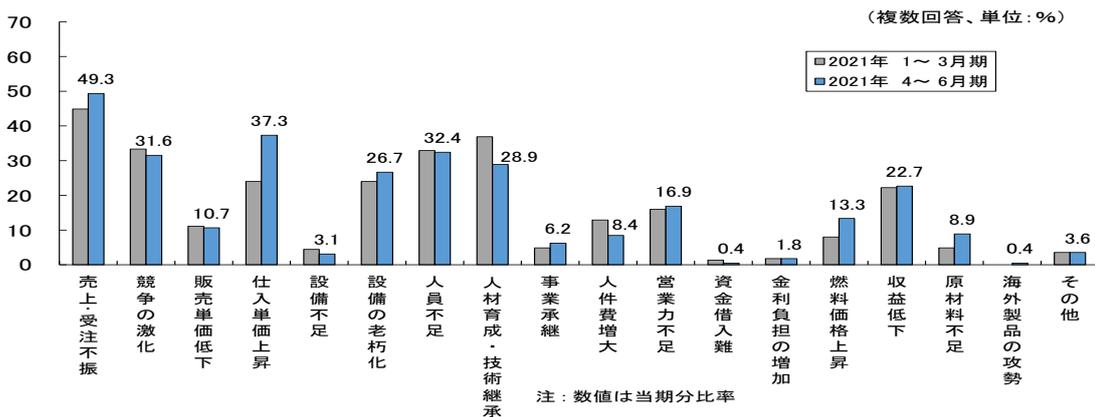
2

経営上の問題点 ～「売上・受注不振」が最多～

◎「売上・受注不振」が49.3%と最多

- ・全産業 「売上・受注不振」最多 49.3% 次いで「仕入単価上昇」 37.3%
- (製造業) 「売上・受注不振」最多 54.0%
- (非製造業) 「売上・受注不振」最多 48.0%

(7図) 経営上の問題点



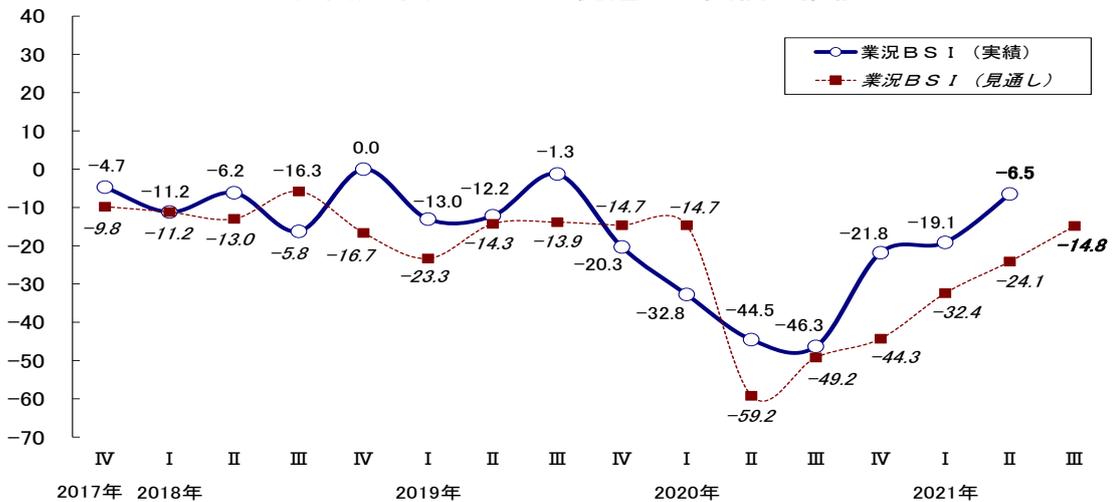
3

来期の見通し ～「業況BSI」低下～

◎来期(2021年7～9月期)の全産業「業況BSI」△14.8(当期比8.3ポイント低下)

- <低下>建設業 △31.3(同16.7ポイント低下) 総合、職別、設備の全工事業種がマイナス寄与
- 卸売業 △20.4(同11.1ポイント低下) 建築材料、機械器具などマイナス寄与
- 運輸・サービス業△8.3(同8.3ポイント低下) 情報サービス、宿泊、娯楽などマイナス寄与
- 製造業 12.0(同2.0ポイント低下) 印刷、一般機械器具などマイナス寄与
- 小売業 △34.5(同1.2ポイント低下) 自動車などマイナス寄与

(8図) 業況BSIの見通しと実績の推移



【特別調査】「県内企業の2021年度 設備投資計画」

※調査要領については業況調査と同様である。

1. 設備投資実施予定割合 ～製造業、非製造業ともに低下～

- ・全産業 36.7% (前年度実績比 4.8ポイント低下) 
 - ・製造業 74.0% (" 8.0ポイント低下) 
 - ・非製造業 32.3% (" 1.9ポイント低下) 
- <低下> ⇒ 建設業 39.6% (10.4ポイント低下)

<横ばい> ⇒ 運輸業 66.7% サービス業 61.8% 小売業 50.0% 卸売業 38.9%

(1表) 設備投資実施予定企業

(単位：社、%)

	産業計	製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸業	サービス業
企業数	316	50	266	48	54	30	15	34
2021年度実施予定企業	116	37	86	19	21	15	10	21
2021年度実施予定割合	36.7	74.0	32.3	39.6	38.9	50.0	66.7	61.8
(2020年度実施割合)	41.5	82.0	34.2	50.0	38.9	50.0	66.7	61.8

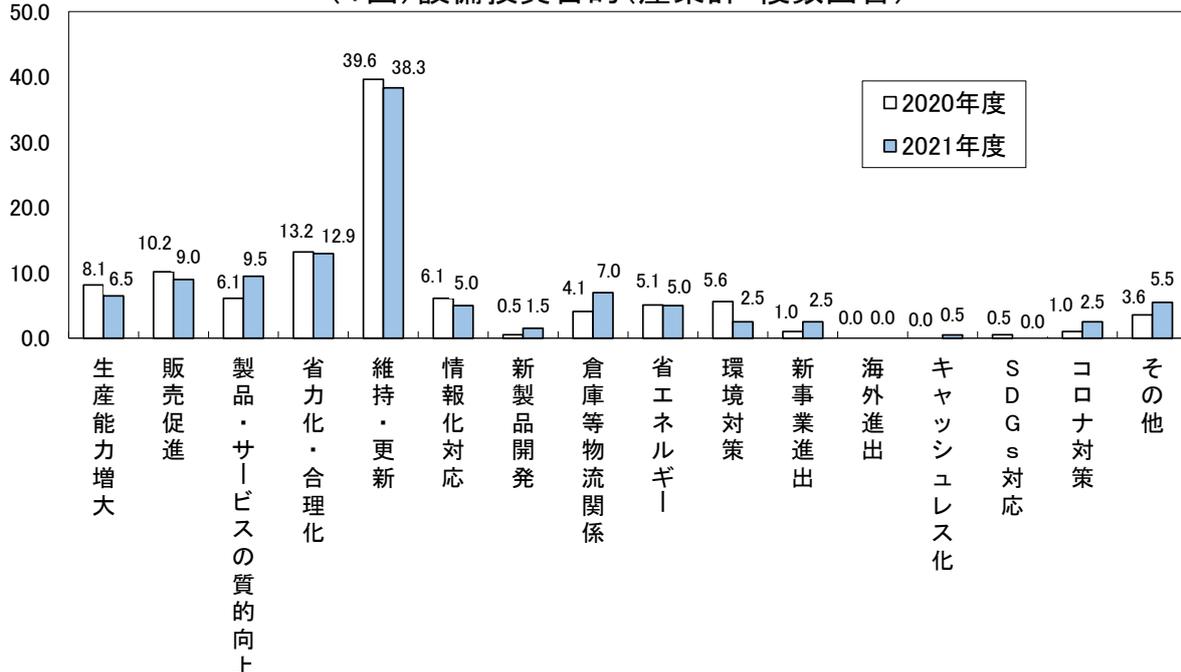
・なお設備投資を計画しなかった企業の理由としては、「現状で設備は適正水準」、「景気の先行き不透明」、「企業収益の悪化」などの回答が多かった。

2. 設備投資目的 ～設備維持・更新が最多（全産業）～

(1) 設備投資目的（全産業）

- 「維持・更新」 38.3% 「省力化・合理化」 12.9% 「製品・サービスの質的向上」 9.5%
- 「販売促進」 9.0% 「倉庫等物流関係」 7.0% 「生産能力増大」 6.5%
- 「情報化対応」、「省エネルギー」各 5.0% 「環境対策」、「新事業進出」、「コロナ対策」各 2.5%

(1図) 設備投資目的(産業計・複数回答)



(2) 設備投資目的（製造業、非製造業別）

- ・製造業 「維持・更新」36.4% 「省力化・合理化」18.2% 「生産能力増大」14.5% 「製(商)品・サービスの質的向上」9.1% 「倉庫等物流関係」5.5%
- ・非製造業 「維持・更新」39.0% 「販売促進」と「省力化・合理化」各11.0% 「製(商)品・サービスの質的向上」9.6% 「倉庫等物流関係」7.5% 「情報化対応」6.2% 「省エネルギー」5.5%

(2表) 設備投資目的（製造業、非製造業）

	製造業		非製造業	
	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度
生産能力増大	15.7	14.5	5.5	3.4
販売促進	0.0	3.6	13.7	11.0
製(商)品・サービスの質的向上	11.8	9.1	4.1	9.6
省力化・合理化	11.8	18.2	13.7	11.0
維持・更新	51.0	36.4	35.6	39.0
情報化対応	3.9	1.8	6.8	6.2
新製品開発	0.0	3.6	0.7	0.7
倉庫等物流関係	2.0	5.5	4.8	7.5
省エネルギー	0.0	3.6	6.8	5.5
環境対策	3.9	1.8	6.2	2.7
新事業進出	0.0	1.8	1.4	2.7
海外進出	0.0	0.0	0.0	0.0
キャッシュレス化	0.0	0.0	0.0	0.7
SDGs対応	2.0	0.0	0.7	0.0
コロナ対策	100.0	0.0	1.4	3.4
その他	2.0	0.0	4.1	7.5

3. 設備投資計画額 ～前年度実績を大きく上回る 非製造業大幅増、製造業大幅減～

- ・全産業 155億1,000万円（前年度実績比22.4%増）
- ・製造業 29億7,400万円（ 〃 33.3%減）精密機械器具、紙・パルプなど大幅減
- ・非製造 125億3,500万円（ 〃 52.7%増）卸売、小売、運輸、サービスなど大幅増

(3表) 設備投資計画額

		(単位：百万円、%)		
		2020年度実施	2021年度計画	増減
製造業	食料品	503	470	△6.6
	製材	0	0	0.0
	紙・パルプ	1,177	928	△21.2
	窯業・土石	253	192	△24.1
	電子部品・デバイス	139	50	△64.0
	精密機械器具	1,816	777	△57.2
	他製造業	570	557	△2.3
	計	4,457	2,974	△33.3
非製造業	建設業	1,083	1,015	△6.3
	卸売業	1,215	1,863	53.3
	小売業	3,274	5,550	69.5
	運輸業	1,652	2,109	27.7
	サービス業	988	1,998	102.2
	計	8,211	12,535	52.7
合計		12,668	15,510	22.4